



## 出雲地区森林組合広報

# 「緑のこだま・いずも」



No.21  
平成22(2010)  
3/10

発行  
出雲地区森林組合 出雲市塩冶町967番地1  
TEL (0853) 22-4433(代) FAX (0853) 22-5070  
メールアドレス: izrinsomu@m1.izumo.ne.jp

## 平成22年 安全祈願祭

1月5日の仕事始め式にあわせ、平成22年安全祈願祭を本所で行ないました。  
まず祭祀がとりおこなわれ、最後に、安全テーマ「もう一度 基本作業の再確認」と「ゼロ  
災でいこう ヨシ!」を指差唱和し、平成22年の安全作業を参加者全員が誓いました。



職員代表年頭誓詞



指差唱和



祝詞奏上



仕事始め式

### 目次

### CONTENTS

平成22年安全祈願祭・仕事始め式	1
組合員の皆様へ	2
第26回全国森林組合大会功労者表彰	2
始まります!水と緑の森づくり	3
造林系の森林整備紹介	3
今年度導入した機械です	4
森林国営保険	4
陰手刈り技術研修会を開催	5
地域清掃奉仕活動	5
ニューフェイス紹介	6

## 組合員の皆様へ

代表理事組合長 手銭白三郎

広報誌「緑のこだま・いずも」をお届けするにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

皆様には、平素より組合事業の各般にわたり暖かいご理解とご協力をいただいておりますことに、改めて御礼を申し上げます。

当組合も早いもので合併後十二年目に入りました。五年前には新出雲市が誕生しましたので、出雲市と斐川町を地区とする組合員八千人余りの皆様の組合です。資本の面から見えますと、両市町の出資金が四分の一と断然多く、当然ながら公共性の強い役割が求められます。

事業量の方は、公共事業の縮減などもあり最盛期の六割程度です。この間業務の見直し、人員の削減、支所の廃止など、皆様には大変ご不便をおかけしてまいりました。長引く木材価格の低迷、松くい虫被害、更には昨冬の雪害など、山への意欲を喪失させる厳しい状況が続いておりますが、幸いにも、ようやく環境面からの森林、林業の重要性が認識されてきました。森林、林業をソロバンにあわないからと、このまま放置したのでは取り返しのつかないこととなります。

山林所有者の公私を問わず、国民共有の財産として公的な力で守っていかねばなりません。国に対しましては新たな施策を含め、引き続き財政措置を求めてまいります。

関係各位の、ご指導、ご鞭撻と、組合員の皆様の格段のご支援をお願い申し上げます。

## おめでとーございます！！

### 第26回 全国森林組合大会

#### 全国森林組合連合会会長 功労者表彰

永年にわたり組合の発展に功労いただきました。

◎職員

落合 素子さん（勤続年数20年）

◎作業員

板垣 誠さん（勤続年数26年）

田中 収さん（勤続年数28年）



今回表彰された3名様のみますますのご活躍をお祈りいたします。

平成22年  
4月1日スタート!

# 始まります！ 水と緑の森づくり 第2期対策

島根県では、荒廃した森林をよみがえらせ、水を育む緑豊かな森を次の世代に引き継いでいくために、平成17年度から5年間「水と緑の森づくり税」を原資として、県独自の森づくりを進めてきました。

平成22年度以降は、これまでの成果を踏まえ、皆様のご意見を反映した新たな対策をスタートさせます。

当組合は、水と緑の森づくり交付金を活用して森林の整備を実施される組合員様の支援をいたします。



## 緑豊かな森の再生

- 荒廃した森林での不要木伐採
- 広葉樹の植栽
- 管理道の開設
- ★ 侵入してきた竹林の伐採
- ★ 抵抗性マツの植栽



## 造林系の森林整備 (一部紹介)

森林吸収源対策をはじめとする、様々な補助事業を下図のように地域一帯を団地化にし施業を計画的に実施しています。

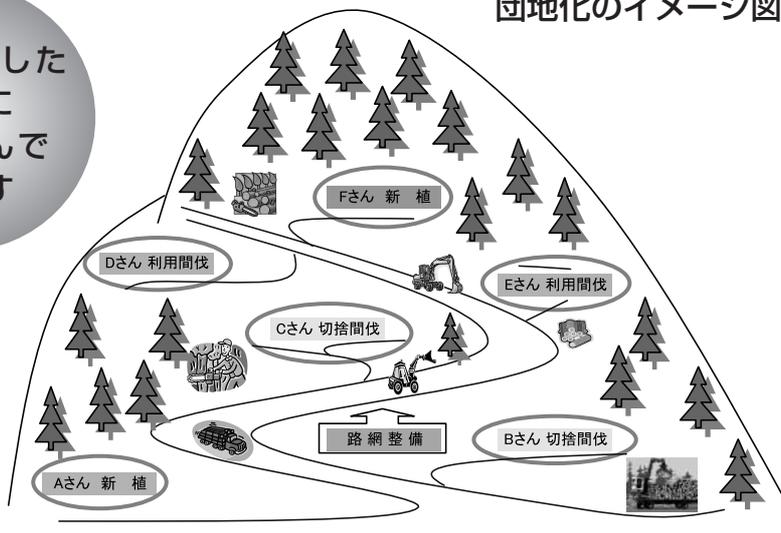
右表にある事業をお考えの組合員様に、最適な補助事業を探し、その事業に対して見積りも致しますのでお気軽に造林係までご相談下さい。

### 事業種 (造林)

- |       |                  |
|-------|------------------|
| ● 新植  | ● 切捨間伐           |
| ● 下刈り | ● 利用間伐<br>(木材搬出) |
| ● 除伐  | ● 路網整備           |
| ● 枝打ち |                  |

団地化した  
施業に  
取り組んで  
います

### 団地化のイメージ図



# 今年度導入した機械です



## コマツPC120-8(グラップルソー装置付)

H21年8月導入

チップ工場で長尺材を玉切りし、  
チップ生産ラインへ投入します。



## 大橋GS281D(樹木粉碎機)

H21年11月導入

枝葉、竹等を粉碎します。  
粉碎したものは堆肥やマルチングに  
利用できます。



**出張破碎いたします  
お気軽にご相談下さい!!**

## 災害時の手厚い補償で 森林経営への不安を解消します。



あなたの山は大丈夫でしたか？  
写真は昨年1月の大雪で被害  
を受けた出雲市内の山林です。



「保険に加入していて良かった」という声を聞きました。

近年の異常気象により、突然  
おそってくる自然災害から森林資産を守るために、ぜひ  
とも加入をお勧めいたします。

森林国営保険について、ご不明な点、詳細につきましては総務課までお問合せ下さい。



## のうてご 陰手刈り技術研修会を開催!!



昨年12月5日(土)に築地松景観保全対策協議会主催により、陰手刈り技術研修会が出雲文化伝承館で開催され、準備と当日の研修会運営を森林組合が担当しました。

3人の陰手刈り職人を講師に23才~64才までの11人の研修生が実技研修を行い、基本的な知識と技術を学びました。

この研修会は、出雲平野の美しい風景である「築地松」を後世へ伝えるため、後継者育成を目的として毎年実施しています。

## 全従業員による地域清掃奉仕活動を実施しました



昨年10月30日(金)に全従業員による本所周辺の清掃活動を2時間程度、職員会、作業員会の主催により実施しました。

曇空でしたが、活動するにはちょうど良く、少し汗ばむくらいでした。

北は出雲市駅周辺から、南は島根大学医学部周辺までの範囲で、道路、用水路等に落ちていた紙屑、空缶、空瓶を拾いましたが、昨年にくらべ、ゴミの量も減り軽トラック1台程度の量でした。

なんらかの形で地域に密着した活動をこれからも考えたいと思っております。



# ニューフェイスの紹介



### 鶴原 旭

平成20年4月1日より森林組合に入り、今年の4月で2年が経ちます。

少しずつですが仕事にも慣れてきました。危険な作業が多いので、安全作業を心掛け日々頑張っていきますのでよろしくお願いします。



### 今若 敦

平成20年4月1日に入社し研修期間を終え昨年より作業員として仕事をしています。

まだまだ、技術的に未熟なので早く一人前になれるように努力していきたいです。

これからいろいろ現場を経験する事と思いますが、がんばっていきますのでよろしくお願いいたします。



### 佐藤 篤

森林組合の作業員になって早くも2年の月日が、その困難さと痛快なほどの達成感と共に過ぎました。

この仕事に従事させて頂く中で強く感じることは、技術の総合的な練磨の必要性和森林事業の明るい未来に期待することです。

何卒その一翼を担えるよう健康で安全に努力邁進したいと思います。



### 高野 肇

昨年の1月から森林組合でお世話になっています。

まだ分からないことがたくさんありますが、現場では安全に作業を進めることを念頭に、一生懸命頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。



### 大木正隆

入社してもうすぐ二年になりますが覚えることが沢山あり、毎日勉強の日々が続いています。

自然相手の仕事なので難しい事ばかりですが、とても清々しくやりがいがある仕事だと思っています。

また、危険な作業が多いので基本作業、安全作業を心掛け、ケガのないよう頑張っていきたいと思っています。

## お願い

組合員さんの死亡等により名義の変更が発生した場合は手続きをお願いいたします。

また、転居等により住所、連絡先が変わられた方もご連絡下さい。

総務課より



## あとがきにかえて

### 風蘭 (フウラン)

先日、風蘭の着生した原木がチップ工場に出荷されました。

もともと、江戸時代に希少性と繁殖の遅さから当時は大名や富豪に愛されていた高価なものだったそうです。

一時、明治時代に洋蘭の流行により下火となりましたが、愛好者たちに受け継がれ今日に至ったようです。

また、6月から7月にかけて可憐な白花を咲かせ、葉、花、香りの3拍子揃った観賞価値の高い植物で、栽培には、加湿しないこと、風通しの良い環境で育てることがポイントだそうです。

皆様も機会があれば、ぜひ栽培して楽しんでみてください。

